

第10回

台東区子供歴史・文化検定

問題用紙（中学生用）

- 解答時間は45分間です。
- この問題用紙は指示があるまで開かないでください。
- 解答は、解答用紙（マークシート）の正解だと思う○の中を正確に塗りつぶしてください。

《 解答用紙（マークシート）記入・マーク上の注意 》

- 1 記入欄・マーク欄以外には何も書かないでください。
- 2 えんぴつで、しっかり濃く塗りつぶしてください。
- 3 間違えた場合は、消しゴムできれいに消してください。

学校名	学年	クラス	名前
中学校	年	組	

令和元年度 台東区教育委員会



(問題は次のページから始まります。)

問1. 縄文時代の説明で間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 気温が高く、海面が現在より3mほど高いときもあった。
- イ. 人々は木の実を食べたり、魚や貝を採って食べたりした。
- ウ. 台東区にはまだ人は住んでいなかった。
- エ. 台東区の大部分は海の底だった。

問2. 弥生時代の説明で間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 農業が普及し、米を食べる文化が広まった。
- イ. 穀物を貯蔵することが可能になった。
- ウ. 台東区では弥生時代の終わりころの遺跡が見つかっている。
- エ. この時代につくられた前方後円墳が上野公園に残っている。

問3. 古墳はそれぞれの地域を支配していた豪族の墓で、西日本では巨大な前方後円墳が数多く見られます。区内にも、上野台に大型の前方後円墳がつくられ、そのまわりには小型の円墳がつくられました。現在、小型の円墳は1つありませんが、明治時代ころまでは、現在の東京国立博物館や国立西洋美術館のあたりに残っていたことが当時の地図で確認できます。区内に今も残っている写真の前方後円墳はどれでしょうか。

- ア. 鳥越古墳
- イ. 摺鉢山古墳
- ウ. 桜雲台古墳
- エ. へびつか古墳
- エ. 蛇塚古墳



問4. 『浅草寺縁起』によると、628（推古天皇36）年、隅田川で漁をしていた2人が網で仏像をすくいあげ、土地の有力者であった者がその仏像を観音像であると判断し、まつったことが浅草寺の始まりといわれています。浅草寺の創建に関わった3人は三社様にまつられています。この3人とは関係のない人はだれでしょうか。

- ア. 天海てんかい
- イ. 土師中知はしのなかとも
- ウ. 檜前浜成ひのくまのはまなり
- エ. 檜前竹成たけなり

問5. 江戸時代の通貨「寛永通宝」がつくられた銭座は、台東区北部のどこにあったでしょうか。

- ア. 橋場くらまえ
- イ. 蔵前かなすぎ
- ウ. 金杉
- エ. 黒門

問6. 1964（昭和39）年に住居表示（町名）が変更されるまでは旧町名が使われていました。次の旧町名のなかで、江戸時代に中村座・市村座・河原崎座の芝居小屋が移ってきて大いににぎわった場所はどこでしょうか。

- ア. 浅草猿若町ざるわか
- イ. 東黒門町
- ウ. 南稻荷町いなり
- エ. 谷中清水町

問7. ^{ほ しんせんそう} 戊辰戦争のとき、^{え と じょうむけつかいじょう} 江戸城無血開城に^{かか}関わっていない人はだれでしょうか。

- ア. ^{さいごうたかもり} 西郷隆盛
- イ. ^{やまおかてっしゅう} 山岡鉄舟
- ウ. ^{かつかいしゅう} 勝海舟
- エ. ^{さかもとりょうま} 坂本龍馬

問8. 日本は昔から地震の多い国です。大地震のときは地面が大きく振動するため建築物等が大きな被害を受けますが、そのゆれによって引き起こされる火災はたいへん恐ろしいものです。また、^{おそ}震源地が^{しんげんち}海底だと大津波を発生させることもあり、2011（平成23）年の東日本大震災では海沿いの地域が^{かいめつてき}壊滅的な被害をこうむりました。さて、台東区内は1923（大正12）年に関東大震災により大きな被害をうけましたが、このときの様子で正しいものはどれでしょうか。

- ア. 大津波が発生し台東区^{かんすい}の全域が冠水した。
- イ. ^{ごじゅうのとう} 浅草寺の^{とうかい}五重塔が倒壊した。
- ウ. 発生が昼食時だったので区内各地で火災が発生し、浅草から上野台^{しょうしつ}の東側までの大部分が焼失した。運転中の路面電車も多くが焼失した。
- エ. 上野浅草間の地下鉄に被害はなく、翌日から運転を再開した。

問9. 太平洋戦争のときの社会状況^{じょうきょう}について、間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 1945（昭和20）年3月9日の夜から10日にかけての東京大空襲^{とうきょうだい}では大量に投下された焼夷弾^{しょういたん}によって、約10万人もの生命がうばわれた。
- イ. 本土空襲が本格化しても子供たちが疎開^{そかい}することはなかった。
- ウ. 戦争が始まり食料不足が深刻化すると、児童らもジャガイモやサツマイモなどを栽培^{さいばい}するようになった。
- エ. 戦争が始まると、米や砂糖^{さとう}などの食料や、衣類などは政府によって管理され、庶民^{しよみん}が自由に求めることができなくなった。

問10. 江戸の町における人々の生活に関する説明文です。次のうち、間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 徳川家康が江戸に町をつくり始めると、その様子を見学する旅行団体がつくられ、多くの人々が全国から遊びにくるようになり、観光客の増加により食事をする場所も増えて、これまで1日2回（昼・夕）が普通であった食事も、1日3回（朝・昼・夕）が一般的となった。
- イ. 江戸時代も中期になると、塩・砂糖^{さとう}・しょうゆ・かつお節などの調味料が使われはじめ、屋台で食べ物^{たべもの}を売る店も生まれた。おでん、うなぎのかば焼きなどの料理は江戸時代に考え出されたものである。
- ウ. 江戸の町の人口の半分は町人^{ちやうじん}だったが、そうした町人らの居住空間^{きよじゆうくう}は町の20%にもみたくない狭い土地であった。言いかえれば、町人地は人口過密地^{かみつち}だった。
- エ. 江戸という新しい都市^{せいかつぶし}づくりに水は欠かせない生活物資であった。台地では、井戸^{いど}を掘って地下水が利用できたが、海に近い低地では良い地下水は得られなかった。そこで、幕府は川の上流の水を引く形で上水道^{じやうすいどう}を設置した。

問1 1. 明治政府は外国に対して、日本が近代国家であることをアピールする方法の一つとして鹿鳴館ろくめいかんという洋館を建てました。その場所はどこでしょうか。

- ア. 浅草
- イ. 上野
- ウ. 芝
- エ. 日比谷

問1 2. 江戸時代の火災の被害を防ぐ工夫として、間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 火事が広がらないようひろこうじ広小路をつくった。
- イ. 今でいう消防団組織の「火消」ひけしを結成した。
- ウ. 裕福な町人はゆうふくレンガで蔵をつくった。
- エ. 火事かざしのときは風下はかいの家を破壊した。

問1 3. 火山列島でもある日本では、噴火ふんかに伴う地震ともなや、溶岩ようがんの流出、火山岩・火山灰のほか、土砂はんらんの流入による河川の氾濫や、火砕流かさいりゅうなどの被害もありました。現在は休火山とされているこの火山は、江戸時代には、1707（宝永4）年に噴火が起こり、直前には大きな地震も引き起こしています。この江戸の町に直接被害をもたらした火山はどれでしょうか。

- ア. 富士山ふじさん
- イ. 普賢岳ぼんたいさん
- ウ. 磐梯山ばんたいさん
- エ. 桜島さくらじま

問14. 江戸時代の人々は「時の鐘」という鐘の音によって時刻を判断していました。その当時「時の鐘」は1日に何回鳴らされたでしょうか。

- ア. 5回
- イ. 6回
- ウ. 10回
- エ. 12回

問15. 江戸時代から明治時代にかけて、 という現在の新聞や雑誌などにあたる、大衆向けの印刷物が売られていました。人通りの多い場所
で売られ、読売とも呼ばれました。噂話を扱っているということで、
違法な摺り物として禁じられていましたが、大衆の求めに応じて出版
され続けました。その多くは木版の一枚刷でしたが、名前の由来には、
粘土を固めて文字を彫り、瓦のように焼いたものを原版にして摺った
摺り物、という意味もあります。この摺り物のことを何というのでしょうか。

- ア. 新聞
- イ. 雑誌
- ウ. 瓦版
- エ. 官報

問16. 明治時代に石川亀吉という人が生み出した金魚は何という金魚でしょうか。

- ア. ワキン
- イ. デメキン
- ウ. リュウキン
- エ. ランチュウ

問17. 江戸時代に飼われたペットの説明で、間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 将軍や身分の高い武士たちは、鶴つるや鷹たかなどの大型の鳥を飼っていた。
- イ. 下谷こうとくじ広徳寺けいだいの境内では、中国から送られたパンダが飼われていた。
- ウ. 江戸時代中期から後期にかけてカナリヤを飼うことが流行した。
- エ. 鶯うぐいすの品評会ひんひょうかいが根岸うめの梅屋敷やしきで行われた。

問18. 江戸幕府の道路整備に関して、間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 3代将軍家光いえみつの時代になると、江戸と各地を結ぶおもな5つの街道の整備が始められた。
- イ. 五街道ごかいどうは日本橋を出発点として、約4km（1里）ごとに一里塚いちりつかが作られ、一定の間かくで宿場しゆくばがつくられた。
- ウ. 千住大橋せんじゅおおはしを渡ったところが奥州街道おうしゅうかいどう最初の宿場「千住宿」せんじゅじゆくだった。
- エ. 上野の台地に沿って北にのびる「金杉通り」かなすぎとおは奥州街道裏道ともよばれ、奥州街道のわき道とされていた。

問19. 江戸時代の台東区は、新堀川しんぼりがわや三味線堀しゃみせんぼりなどの水路がたくさんあり、物を運ぶための重要な役目を果たしていました。時代が変わるにつれ、水路はうめ立てられ、その姿を消していきました。今はトラックや列車などがその役割を担っていますが、江戸時代の水上交通のおもな目的とは何だったでしょう。

- ア. 歩くのがつらかったから。
- イ. 荷物をたくさん運ぶため。
- ウ. 道路がなかったため。
- エ. 舟が楽しかったから。

問20. 台東区にはかつて多くの川や堀割ほりわりがあり、台東区と文京区の境には藍染あいぞめ川がわが流れていました。江戸時代末期にこの川におもちゃの小舟を浮かべたところ、それが流れて隅田川までたどり着いたとします。次の中にこのとき通る場所が1か所あります。それはどこでしょうか。

- ア. 上野しのばすのいけの不忍池
- イ. 荒川区との境を流れていた音無川おとなしがわ
- ウ. 中央区との境を流れていた神田川かんだがわ
- エ. 音無川の上流の石神井川しゃくじいがわ

問21. 江戸時代の今の台東区にはたくさんの田圃たんぼがありました。次のうち、実際に存在しなかった田圃はどれでしょうか。

- ア. 上野田圃
- イ. 浅草田圃
- ウ. 千束田圃
- エ. 吉原よしわら田圃

問22. 江戸時代の初め1657（明暦めいれき3）年に、「明暦たいかの大火」と呼ばれる大火事がありました。この火事で、江戸城の天守閣てんしゅかくをはじめ江戸市中のほとんどが焼けてしまいました。この火事をきっかけとして、江戸の町ほんいの改造が行われ、今までより江戸の町の範囲が広がり、武家地や大名屋敷なども移転しました。区内には特に谷中や浅草に□□が移転し、寺町を形成しました。□□に入る言葉は何でしょうか。

- ア. 寺院
- イ. 動物園
- ウ. 学校
- エ. 図書館

問23. 現在の台東区の商業・産業についての説明で間違っているものはどれ
でしょうか。

- ア. 区内には、かっぱ橋道具街、御徒町の宝飾卸街など、特徴のある
問屋街がある。
- イ. 浅草の仲見世は江戸時代から続く商店街である。
- ウ. 上野のアメ横は第二次世界大戦の後にできた商店街である。
- エ. 台東区は農林水産業も盛んな地域で、谷中しょうがは全国に出荷
され、浅草海苔の生産量は佐賀県の有明につぎ全国第2位である。

問24. 台東区ごしょうてんじんじやの五條天神社で行われる行事で幸福を得る行事、あるいは過去
の不幸を間違いだったこととして、幸せに取り替える行事を何という
でしょうか。

- ア. まないた開き
- イ. うそかえの神事
- ウ. 泣き相撲すもう
- エ. へちま供養

問25. 区内各所で年間を通してさまざまな行事が行われています。それらの
行事にはある季節になると全国各地で同じように行われるものと、そ
の場所でしか行われない特別のものがあります。さて、次の中で台
東区内だけでしか行われない行事はどれでしょうか。

- ア. 初詣はつもうで
- イ. 金龍山浅草寺の境内で奉演される「金龍の舞」
ぎんりゅうざん ほうえん きんりゅう まい
- ウ. 花まつり
- エ. 除夜の鐘じよや かね

問26. 次の行事の中で、小中学校が夏休みとなる7月に行われる行事はどれでしょうか。

- ア. 鳥越神社の「とんど焼き」
- イ. 浅草の「サンバカーニバル」
- ウ. 隅田川の「花火大会」
- エ. 鷺おおとり神社の「酉とり いちの市」

問27. 10月には区内各所で「菊きくまつり」が催もよおされます。次のうち、実際には行われていない「菊まつり」はどれでしょうか。

- ア. 谷中菊まつり
- イ. 上野菊まつり
- ウ. 下谷・竜泉りゅうせんまつり
- エ. 浅草寺菊供養くようえ会

問28. 「酉とり いちの市」は、元は農具市でしたが、縁起物えんぎものとしてあるものが売られるようになりました。今ではおかめの面や小判などたくさんかさの飾りがついています。もともとはある動物の手に似ていることから名づけられました。平安時代には武具ぶくとしても使用されていましたが、竹でつくられたものは、庭の落ち葉などをかき集める道具でした。これが転じて福や徳をかき集める縁起物として売られるようになりました。この縁起物は何でしょうか。

- ア. すき
- イ. くわ
- ウ. 熊手くまで
- エ. かま

問29. こまがたどう げんろくしだい 駒形堂が元禄時代まで隅田川の方を向いて建っていた理由は次のうちどれでしょうか。

- ア. 朝日の方角に向けたかったから。
- イ. くうぜん 偶然のことだった。
- ウ. 舟の上から、または岸にあがってすぐにおがめるように。
- エ. 西側に道がなかったから。

問30. 東京には5つの色の目をした不動ごしきふどう（五色不動）がまつられています。そのうち、台東区にあるものはどの不動でしょうか。

- ア. めぐろ 目黒不動
- イ. めじろ 目白不動
- ウ. めあお 目青不動
- エ. めき 目黄不動

問31. この神社の境内しきち（敷地内）には、富士山から溶岩ようがんを運んでつくった、高さ約5mほどの富士塚があり、毎年6月30日と7月1日には、富士山の山開きにちなんで登ることができます。この神社は次のうちどれでしょうか。

- ア. 下谷神社
- イ. とりごえ 鳥越神社
- ウ. おのてるさき 小野照崎神社
- エ. 浅草神社

問32. ある神社の拝殿の天井に日本画の巨匠、横山大観が描いた「龍」の絵が奉納されています。その神社は次のうちどれでしょうか。

- ア. 下谷神社
- イ. 五條天神社
- ウ. 浅草神社
- エ. 鳥越神社

問33. 台東区は天文学と深く関係していました。天文学は暦の作成、地図の作成などに大きく貢献する学問ですが、その解説文として間違っているものはどれでしょうか。

- ア. 江戸幕府は江戸中期に暦を作成するため、研究機関である領暦所御用屋敷をつくり、その屋敷内に星を観測する天文台も設置した。そうした研究施設が設置された場所は上野の山の山頂であった。
- イ. 日本の暦の作成に大きく貢献した人物として、江戸幕府の天文方で働いた高橋至時、高橋景保親子がいるが、この天文台は、葛飾北斎の錦絵にも描かれている。
- ウ. 高橋至時はラランデ（フランス人）の書いた天文学の本（オランダ語版）を『ラランデ暦書管見』という名前で翻訳している。
- エ. 高橋至時の弟子に伊能忠敬がいて、忠敬は全国の測量を北海道からはじめ、やがてそれが日本の地図となる成果を生んだ。

問34. 幕末に将軍慶喜の侍医となり、フランス留学中に学んだ貧富の差なく、平等に医療行為を施す精神を受けて、箱館（函館）戦争の折に敵味方の別なく治療をし、日本で初の赤十字活動を行ったといわれている医師はだれでしょうか。

- ア. 葛飾北斎
- イ. 平賀源内
- ウ. 緒方洪庵
- エ. 高松凌雲

問35. 江戸時代後期を代表する浮世絵師として知られ、「富嶽三十六景」や「富嶽百景」の作品を残した人はだれでしょうか。

- ア. 歌川広重
- イ. 葛飾北斎
- ウ. 勝川春章
- エ. 歌川国芳



富嶽三十六景（国立国会図書館デジタルコレクションより）

問36. 1878（明治11）年に政府はある御雇外国人を招きました。この人は日本美術と文化の振興に尽力しました。日本の文化財保護の道をひらいたのはこの人ですが、それはだれでしょうか。

- ア. コンドル
- イ. ボードウィン
- ウ. フェノロサ
- エ. モース

問37. 15歳で東京音楽学校に入学し、24歳の若さで肺結核はいけっかくにより亡くなりました。代表作に「箱根八里はこね はちり」「荒城の月こうじょう つき」などがあります。さて、だれのことでしょうか。

- ア. 朝倉あさくら文夫ぶんお
- イ. 山田やまだ耕こう筈さく
- ウ. 岡倉おかくら天心てんしん
- エ. 瀧たき廉れん太郎たろう

問38. 江戸時代には、ひにくや面白い言葉を混ぜたり、その時の流行や事件などを題材にしたりした短歌の一種である狂歌きょうかがはやりました。幕末によまれた「泰平たいへいの眠りねむをさます上喜撰じょうきせん たった四杯しはいで夜も眠れず」という狂歌の解説で間違っているものはどれでしょうか。

- ア. ペリーが浦賀うらがに来て開国せまを迫ったときによまれた歌である。
- イ. 泰平とは落語家の名前であり、この狂歌の作者である。
- ウ. 上喜撰とはお茶の名前で、ペリー艦隊の蒸気船とかけている。
- エ. 四杯とはお茶四杯飲むことを意味するが、ペリー艦隊の四隻せきとかけている。

問39. 明治から昭和にかけて台東区は多くの文学者を輩出はいしゅつしました。次のうち、台東区生まれではないのはどれでしょうか。

- ア. 土岐と き善磨ぜんまろ
- イ. 幸田こうだ露伴ろはん
- ウ. 池波いけなみ正太郎しょうたろう
- エ. 森鷗外もりおうがい

問40. 1873（明治6）年1月、日本に公園がつくられることが決まりました。場所は上野・寛永寺境内、浅草・浅草寺境内、芝・増上寺境内、飛鳥山、深川・富岡八幡宮境内といういずれも徳川幕府ゆかりの地が候補でした。このうち、内国勸業博覧会が行われたのはどこでしょうか。

- ア. 上野公園
- イ. 浅草公園
- ウ. 芝公園
- エ. 深川公園

問41. 上野公園では毎年春になるとさまざまな種類の桜が花を咲かせ、たくさんの花見客でにぎわいます。その中でも日本で一番多く植えられ、一番有名な桜の名前が上野の博物館に勤めていた藤野寄命によって名づけられました。この桜は江戸時代末期に江戸近郊の染井村でつくり出されたといわれ、当時は正式な名前がなく、吉野桜などと呼ばれていました。この桜の名前は何かでしょうか。

- ア. ソメイヨシノ
- イ. オオシマザクラ
- ウ. ウコン
- エ. アマノガワ

問42. 東京美術学校と東京音楽学校はのちに統合されましたが、現在は何という大学になっているでしょうか。

- ア. 上野学園大学
- イ. 日本大学
- ウ. 東京藝術大学
- エ. 東京学芸大学

問43. 日本で初の駅伝競走が行われたのは、1917（大正6）年でした。
その区間はどこからどこまででしょうか。

- ア. 京都三条大橋さんじょうおおはし — 不忍池しのばすのいけ
- イ. 京都三条大橋 — 箱根
- ウ. 京都三条大橋 — 名古屋
- エ. 京都三条大橋 — 東京駅

問44. 台東区には日本最初のもものがたくさんあります。次の説明のうち、正しいものはどれでしょうか。

- ア. 道路上の最初の本製信号機は現在の上野松坂屋前の上野広小路交
差点まつざかや ひろこうじに設置された。この信号機は人が標識板ひょうしきばんを動かして車に指示
するもので、標識板には「ダメダメ」「ヨシイケ」という文字が書
かれていた。
- イ. 日本で最初のエレベーターは浅草公園に建設された凌雲閣りょううんかく（通称
十二階）という建物の中に設置された。ただ、危険ということで
わずか2年ほどで廃止はいしになった。
- ウ. 公衆電話こうしゅうは上野駅と新橋駅に最初に設置された。この電話はアメ
リカ製の機械に手を加えたもので、「みんなの電話」という日本語
表記がされていた。
- エ. 東洋で初めての地下鉄は上野～浅草間で営業運転された、現在の
東京メトロ銀座線である。当初の運賃は10銭で、駅員おに10銭を
渡すと手にスタンプが押され、ホームに入れてくれるというものだ
った。

問45. 下の写真の中で一番高い建物の名前は何でしょう。

- ア. 凌雲閣 (通称十二階)
りょううんかく つうしょう
- イ. 電気館
- ウ. 浅草富士
あさくさふじ
- エ. 五重塔
ごじゅうのとう



問46. 現在発行されている五千円札には、台東区にゆかりのある女流作家の顔が描かれています。それは次のうちどれでしょう。

- ア. 与謝野晶子
よさのあきこ
- イ. 紫式部
むらさきしきぶ
- ウ. 林芙美子
はやしふみこ
- エ. 樋口一葉
ひぐちいちよう

問47. 次の建物のうち、台東区にはない文化施設はどれでしょう。

- ア. 一葉記念館
いちようきねんかん
- イ. 横山大観記念館
よこやまだいかんきねんかん
- ウ. 朝倉彫塑館
あさくらちようそかん
- エ. 鷗外図書館
おうがいとしよかん

問48. 台東区にある文化施設しせつに関する解説文です。正しいものはどれでしょうか。

- ア. 旧東京音楽学校奏楽堂そうがくどうは明治時代に東京音楽学校の本館として建てられた。2階の奏楽堂は我が国で最も古い鉄筋コンクリートづくりで、完璧かんぺきな防音2重サッシを備えた音楽ホールである。
- イ. 不忍池しのばすのいけのほとりにある下町風俗資料館したまちふうぞくしりょうかんは、明治から昭和初期ころまでの下町の町並みを再現した展示施設である。施設の中には長屋ながやや駄菓子屋たがしや、あるいは職人の住居などがあり、2階には有料ゲームコーナーもある。
- ウ. 旧吉田屋酒店は明治時代の商家とくちようの特徴あげどをもった建物である。入口には現在のシャッターに相当する「揚戸ちようぼ（横長の板の戸で、これを上げ下げして開閉するもの）」があり、店内には帳場たなや、しょうゆ、みそ、酒などを並べた棚もある。夜になると大人にお酒を提供する飲食店として深夜営業している。
- エ. 書道博物館しょどうはくぶつかんには画家であり、書家でもあった中村不折なかむら ぶせつが収集した中国・日本の書道に関する資料こうこしゆつとひん、考古出土品しよぞうなどが多数所蔵される。晩年の不折はこの根岸の地に住んでいた。

問49. 次の中で、現在では非常に珍しい空気式アクション機構めずらのパイプオルガンがある建物は、どれでしょうか。この建物は、昭和50年代ころから、建物の老朽化ろうきゆうかが進み、取り壊しこわの案も出ましたが、多くの人の保存を願う声の後押しもあり、1987（昭和62）年に、東京藝術大学から上野公園内に移築され、翌年国の重要文化財に指定されています。

- ア. 東京国立博物館
- イ. 東京文化会館
- ウ. 旧東京音楽学校奏楽堂そうがくどう
- エ. 国立西洋美術館

問50. 池之端にある「一円庵」は江戸時代から続くある茶道の流派の茶室です。「三畳台目席」という形式でつくられています。この「一円庵」はどの流派の茶室でしょうか。

- ア. 江戸千家
おもてせんけ
- イ. 表千家
うらせんけ
- ウ. 裏千家
むしやのこうじせんけ
- エ. 武者小路千家

